

# 中国四川大地震パンダタオルプロジェクト 第6回現地報告会



2月15日愛知淑徳大学でのパンダタオル手作り教室  
ボランティアの輪が広がりました！

日時 : 3月24日(水) 18:30~21:00

会場 : 名古屋国際センター 3階 第2研修室

参加費無料、会場へはなるべく公共交通機関をご利用ください

申し込み：参加ご希望の方は、裏面「申し込み用紙」にご記入の上  
3月18日(木)までにRSY事務局へメール又はFAXを  
お送り下さい。



2008年5月12日に発生した中国四川大地震から5年で2年を迎えます。長期化する被災地の復旧・復興に対し、私たちは「忘れない」「想いを馳せる」「気持ちを届ける」をキーワードに、日中友好のシンボルであるパンダを象った手拭きタオルを現地へ届ける活動を続けてきました。のべ1000名を超えるボランティアさんのご協力により、今までに3回の現地訪問が実現し、約950個のパンダタオルを被災地に届けました。被災地を想う皆さんの温かいまごころが、パンダタオルを通じて被災された方々の手に渡り、そして沢山の笑顔を生みました。今回の報告会では、3月4日~7日にかけて予定されている第4回現地訪問の報告と、これまでの振り返り、そして、今までこのプロジェクトを支えて下さったボランティアさん同士の交流の場にしたいと考えています。ささやかではありますが、おいしいお茶とお菓子を用意しますので、ぜひお気軽にご参加ください。



[内容]

- 報告1「パンダタオルプロジェクトの歩み」／浦野愛（NPO法人レスキューストックヤード常務理事）
- 報告2「第4回現地訪問報告」／パンダタオルプロジェクト・ボランティア
- パネルディスカッション「パンダタオルが被災地にもたらしたものと、私たちにもたらしたもの」  
パネリスト：パンダタオルプロジェクトボランティア  
RSY常務理事：浦野愛  
コメンテーター：吉椿雅道さん（CODE海外災害援助市民センタースタッフ）  
コーディネーター：栗田暢之（NPO法人レスキューストックヤード代表理事）

○ボランティア交流会

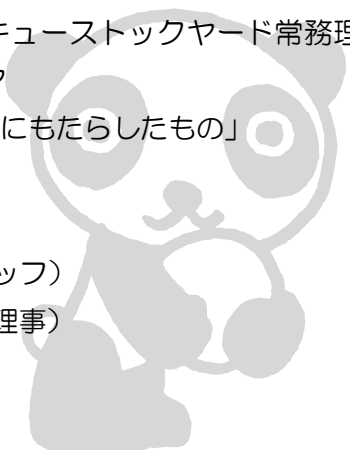
[主催] 特定非営利活動法人レスキューストックヤード

[協力] 特定非営利活動法人CODE海外災害援助市民センター

特定非営利活動法人日本災害救援ボランティアネットワーク（NVNAD）、株式会社ラッシュジャパン（申請中）

[後援] 財団法人名古屋国際センター（申請中）、名古屋市（申請中）

この報告会は、株式会社ラッシュジャパン「LUSHチャリティバンク 助成事業」の一環として行います。



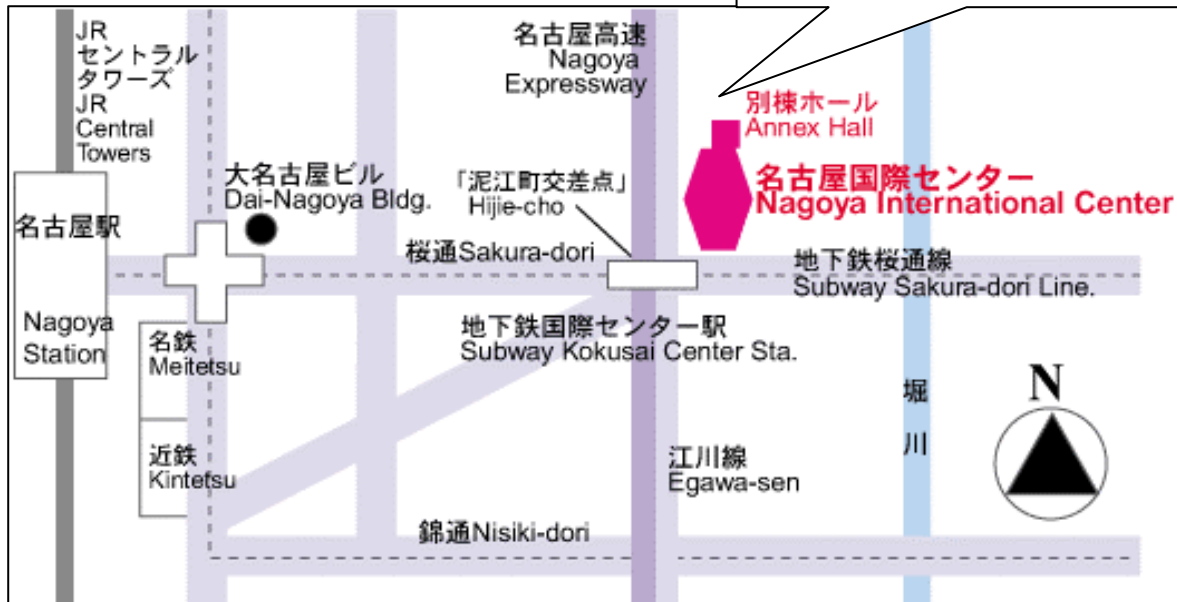
## コメンテータープロフィール

### 吉椿雅道さん (NPO法人CODE海外災害援助市民センター)



1968年 福岡県生まれ。幼少より武道を学び、大学在学中、東洋医学（整体、気功など）の先達に師事する。またそのかたわらNGO（先住民、山岳少数民族の支援活動）に加わる。1995年阪神淡路大震災直後に兵庫区、長田区でボランティア活動を行う。その後、福岡に県外避難者を支援するボランティアグループを立ち上げる。'99年より '02年までアジアを歴訪。各地の伝統医療やNGOの現場を見て歩く。04年中越地震では被災地NGO協働センターのスタッフとして「足湯ボランティア」などの活動を行う。05年パキスタン地震、06年ジャワ島地震の現場にCODEスタッフとして派遣される。現在、全国各地の防災・減災の智慧を拾い歩いている。

### 名古屋国際センターへのアクセス



名古屋駅から東へ徒歩7分。

JR「名古屋」、名鉄「新名古屋」、近鉄「名古屋」、地下鉄「名古屋」駅から徒歩7分。

地下街「ユニモール」を直進していただくと、地下鉄桜通線「国際センター駅」及び名古屋国際センタービルの地下とつながっています。

申し込み・お問い合わせ/NPO法人レスキューストックヤード

〒461-0001 名古屋市東区泉1-13-34 名建協2階

TEL : 052-253-7550 FAX : 052-253-7552 E-mail : info@rsy-nagoya.com

### [パンダタオールプロジェクト第6回現地報告会 申し込み用紙]

お名前	所属	連絡先(携帯・メール・FAXのいずれか)